

第56回大気環境学会年会のお知らせ（第5報）

下記により第56回大気環境学会年会を開催します。多数の会員のご参加をお待ちしております。

学会長	若松 伸司	(愛媛大学農学部)
年会長	名古屋 俊士	(早稲田大学理工学術院)
年会実行委員長	大河内 博	(早稲田大学理工学術院)
年会事務局長	村田 克	(早稲田大学理工学術院)

会 期：平成27年9月15日(火)～17日(木)

会 場：早稲田大学西早稲田キャンパス (東京都新宿区大久保3-4-1)

事務局：早稲田大学創造理工学部 環境資源工学科 名古屋研究室内

問合せ先：第56回大気環境学会年会に関して

年会事務局：早稲田大学創造理工学部 環境資源工学科 名古屋研究室 (村田)

〒169-8555 東京都新宿区大久保3-4-1 51号館13階09室

E-mail：jsae56info@list.waseda.jp、Tel:03-5286-3326、Fax:03-5286-3491

発表申込・参加登録・宿泊・交通に関して

運営事務局：東武トップツアーズ株式会社 MICE営業推進部

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿木村屋ビル16階

Tel：03-5348-3502、Fax：03-5348-3503 (平日：10:00～18:00 土日祝日休業)

E-mail：jsae56@tobutoptours.co.jp (担当：池田)

1. プログラム

日程	午前	午後
9月15日(火)	一般研究発表、特別集会	技術セミナー、ポスターセッション 研究発表(学生・若手)、分科会
9月16日(水)	一般研究発表、特別集会	総会・調印式*・受賞記念講演、 シンポジウム、懇親会
9月17日(木)	特別シンポジウム*、特別集会	一般研究発表、特別集会、 セミナー、ワークショップ
9月15日～17日	環境機器展、技術セミナー	

*日本と中国の学会との学術提携

2. 年会参加登録方法

2.1. 年会参加登録方法

ホームページからの参加登録とします。年会ホームページの初期登録にてIDとパスワードを取得してから、案内に従ってご登録下さい。登録完了後、確認のメールが送信されますので内容をご確認下さい。やむを得ずホームページからの申込みができない場合には、ご連絡下さい。

2.2. 年会の事前参加登録(期限 7月31日(木))

ホームページから参加登録を行い、7月31日(木)までに払い込まれた会員には、事前払込割引を適用します。年会ホームページの指示に従って、正会員及び法人会員、賛助会員は5,500円、学生会員2,500円を払い込んで下さい。非会員は10,000円、名誉会員はご招待です。参加者は、講演要旨集のPDFファイルを無料ダウンロードできます

(冊子は 2,000 円)。懇親会はリーガロイヤルホテル東京にて開催しますが、この参加費(事前割引、学生割引有り)も年会参加費と同時に払い込んで下さい。クレジットカード払い、銀行振込みがご利用いただけます。やむを得ずホームページからの払込みができない場合はご連絡下さい。

2.3. 名札でカーボンオフセット

事前払込割引相当額 ¥500 を、カーボンオフセットのための寄付金としてお支払いいただく(参加費の一部として請求)と、当日受付にてご氏名所属を印字した特製の木製名札もお渡しします(申込期限 7 月 31 日(金))。カーボンオフセットや木製名札の詳細については、年会ホームページを御参照ください。

2.4. 参加費払込み後の取消し

7 月 31 日(金)までは、年会申込みサイトの「予約取消」画面で取消しが可能です。8 月 1 日(土)以降に取消しをした場合、返金できませんのでご了承下さい。

2.5. 当日の参加受付

正会員および法人会員、賛助会員は 6,000 円、学生会員 3,000 円、非会員 10,000 円、名誉会員はご招待です。懇親会参加費は一般 12,000 円、学生 6,000 円です。

2.6. 講演要旨集の販売

講演要旨集は、購入手続きを済ませた方に当日受付にてお渡しします。当日販売も予定しますが数に限りがありますので、なるべく事前にお申込みください。なお年会参加される方で事前の発送を希望される方は、着払いにて指定住所へお送りいたします(申込期限 7 月 31 日(金)、9 月初旬頃に発送予定)。

2.7. 個人情報の取扱いについて

参加登録者から得た個人情報は、大気環境学会年会の運営に関わる適正な利用範囲(事務局からの問合せ、補助金申請のための名簿作成等)に限って使用し、他の目的で本人の同意なく第三者へ提供することはありません。

3. 講演要旨原稿の提出

提出期限は平成 27 年 7 月 3 日(金)です。年会ホームページから投稿してください。一般発表、特別集会、分科会とも同じ方法です。原稿作成の詳細は、本誌 2 号の年会のお知らせ(第 3 報)の「要旨原稿作成・提出の手引き」をご覧ください。なおページ数は一般発表 1 ページ、分科会 2 ページ、特別集会 4 ページを上限とします。原則として、年会ホームページでの原稿受付とし、期限を過ぎた提出は受け付けませんので、ご注意ください。

4. シンポジウム

『21 世紀のエネルギーと大気環境』

日時：平成 27 年 9 月 16 日(水)午後

1. 将来のエネルギーについて

橘川 武郎／東京理科大学大学院イノベーション研究科教授、
「水素社会の実現に向けた東京戦略会議」座長

2. 燃料電池車の普及に向けた取り組みと課題

- (1) 広瀬 雅彦／トヨタ自動車株式会社 技術統括部
- (2) 佐藤 孝之／本田技研工業株式会社 環境安全企画室

3. エネルギーと大気環境の関わり、全体討議

若松 伸治／大気環境学会長、愛媛大学教授

○司会進行：中井 里史／横浜国立大学大学院環境情報研究院教授

5. 特別集会・分科会（予定）

<特別集会>

タイトル	開催日時	担当者/所属
大気環境モニタリングからみた 越境大気汚染による国内影響	9月15日（火） 9:00～12:00	佐藤 健／秋田県健康環境センター
霧水沈着研究の最前線 ー山地森林に適した新しいアプローチの模索ー	9月16日（水） 9:00～12:00	堅田 元喜／日本原子力研究開発機構
福島第一原子力発電所事故直後の大気中放射性 物質動態、炉内事象および初期被ばくの研究に関 する新たな進展とその横断的な考察	9月17日（木） 9:00～12:00	鶴田 治雄／リモート・センシング技術センター 森口 祐一／東京大学大学院
乾性沈着研究における観測と モデルの連携を目指して	9月17日（木） 14:00～17:00	松田 和秀／東京農工大学

<分科会>開催日時 9月15日 16:00～19:00

分科会	タイトル	担当者/所属
臭気環境分科会	臭気指数規制のこれまで・これから	増田 淳二／大阪市立環境科学研究所
都市大気エアロゾル分科会・ 都市大気環境モデリング分科会	国内におけるPM2.5排出インベントリの 現状と今後の課題	飯島 明宏／高崎経済大学 井上 和也／産業技術総合研究所
室内環境分科会	大気汚染物質の室内空気質への影響 ー殺虫剤、農薬についてー	水越 厚史／近畿大学
植物分科会	地球温暖化の植物影響 ーフィールド調査からモデル解析まで	佐治 光／国立環境研究所 伊豆田 猛／東京農工大学大学院 三輪 誠／埼玉県環境科学国際センター
健康影響分科会	粒子成分の健康影響評価とその課題	金谷 久美子／京都大学大学院
自動車環境分科会	最新低排気エミッション車の実態把握 ー更なる低減を目指してー	山田 裕之／交通安全環境研究所
酸性雨分科会	水銀循環と大気中水銀濃度の実態	皆巳 幸也／石川県立大学院

6. 懇親会

日時：9月16日（水）19:00～21:00（予定）

会場：リーガロイヤルホテル東京「ロイヤルホールⅠ」

学生によるプロ顔負けの演奏やパフォーマンスを予定
しております。お楽しみに。ぜひご参加くださいますよ
う、よろしく願いいたします。

会費：事前申込料金は一般10,000円、学生5,000円

（7月31日までに払い込んだ場合の参加費です。

8月1日以降は、当日料金の一般12,000円、
学生6,000円になります。）

7. 環境機器展・技術セミナー

大気環境関連の計測機器、分析機器、調査システム等
の展示と説明を行います。

<環境機器展>

日時：9月15日（火）～17日（木）9:00～17:00

（最終日は15:00終了予定）

<技術セミナー>

各日の昼の時間帯を中心に、環境機器展出展企業等
による技術セミナーを開催します。

8. その他

その他年会に関する情報は、年会ホームページでお知
らせします。